

合併した旧町村の 防犯灯整備を急げ



平原 嘉徳

平成十八年十二月議会で南部三町合併後に旧町村の実情を検証し整備を進めるとの答弁であったが、整備計画は策定されたか。また、旧町村では単位自治会の規模が小さく財源も乏しい。集落間を結ぶ市道は行政支援が必要ではないか。

〔答弁〕 七支所管内の中学

校区ごとに自歩道照明連絡調整会議を立ち上げ夏休みに協議を行い現在重点的に整備すべき方向性を絞り込んでいます。各支所で設置状況にばらつきがあるため地域の実情や設備の技術検討等行い整備指定路線を選定する。市及び市社会福祉協議会から設置等経費の一部を助成し自治会などの防犯灯設置を推進している。単位自治会での設置が困難な場合は校区の防犯協会や交通安全協会なども助成の対

象となるため地域で協議協力をお願いしたい。

◆その他◆福祉行政について
／防災組織体制について
／税込アップ対策について



防犯灯

9月22日(月)

命の尊さ、大切さの教育推進を



黒田 利人

社会の状況は、尊い命が軽んじられる事件や事故が起き、自殺者も増加している。よって、教育現場で、子ども達の発達に応じて、生物の死や難病と闘う人の

姿を学ぶことで命の尊さ、大切さを教えることになると思うが、どうか。

〔答弁〕 命の教育とは、命の重さを実感し、生きる喜びを持ち、自分の命、お互いの命を大切にしながら、より豊かに生きようとする

ことができる人を育てる教育だと考えている。この教育は、子どもの発達に応じ

◆その他◆農業体験学習について
／入札制度のあり方について

特別委員会

人口問題 調査特別委員会

七月七日開催

定住促進対策と限界集落対策の取り組みについて

〔質問〕 定住総合相談窓口はワンストップサービスで対応とのことだが、UJIターンの希望者にはどのような対応をしているのか。

〔答弁〕 相談はすべて人口問題対策室で受けている。現在まで数件の問い合わせがあつており、富士支所管内の空き家情報等を紹介したが定住までは至っていない。

〔質問〕 八月から定住促進対策の事業検討とのことだが、新規事業の考えは。

〔答弁〕 庁内検討委員会では仕事や生活の中で足りないものは何かというのを抽出しており、中には新規的

な提案もあるので、新規事業としてどう磨き上げていくかなどの検討を進めたい。

〔質問〕 都市部、若年層を対象とした施策の展開とのことだが、若年層の要望をどう把握するのか。

〔答弁〕 市民や市内就職者へ意向調査を行っているの

で、それを参考にしたい。

〔質問〕 就業支援でも若年層を対象とした相談窓口の考えは。

〔答弁〕 就業支援の窓口は経済部にもあるので関係部署と検討したい。

〔説明〕 委員が定住促進対策グループと限界集落対策グループとに分かれて調査研究をし、特別委員会として政策的な提案の実現に向けて議論を重ねた。

定住促進対策グループ

〔報告〕 子育て、雇用、居住環境、UJIターンの四つのテーマについて、各委員がみずから調査研究を行い、グループ会議で発表

した。今後は定住促進対策で有効と思われる事業をまとめ、テーマごと、事業ごとの優先度を整理したい。

限界集落対策グループ

〔報告〕 議会として現状を把握するため市内の中山間地域で座談会を開催した

今後は市が行うワークショップへ参加し、中山間地への移住者、農家民宿の経営者、古湯熊の川温泉活性化委員会等の調査を行い、地域の活性化、定住への問題点を整理したい。

八月十一日開催

各グループの取り組みについて

〔説明〕 委員が定住促進対策グループと限界集落対策グループとに分かれて調査研究をし、特別委員会として政策的な提案の実現に向けて議論を重ねた。

※4 UJIターン：出身地から進学や就職のため地域外に出た後、出身地または出身地の近隣地域に戻ることを（UJIターン）。また出身地にかかわらず、住みたい地域を選択して住むこと（Iターン）。

中心市街地活性化 調査特別委員会

六月十三日開催

白山アーケードの競売 物件への対応について

〔説明〕 債権者と任意売却による交渉を行ったが金額が折り合わなかったことと民間において購入の動きが出ていないことから購入を見送った。今後は民間において当該区域を南北一体的に活用していく計画が検討さ

れているので、どのような支援ができるか協議していく。

八月二十五日開催

白山地区のまちづくり について

〔説明〕 ハローワーク移転予定地東側にある民間駐車場や隣接する遊休地を含めた周辺駐車場の一体的活用を検討している。また、白山アーケードの競売物件は、白山名店街協同組合が落札しており、当該物件を解体

し駐車場として整備する計画がある。現在、物件とハローワーク移転後の佐賀市土地開発公社残地が一体的に活用できないか検討している。なお物件の解体、整備に関し、協同組合から財政的支援の要望が出ている。

〔質問〕 周辺駐車場を一体的に活用する具体策は。

〔答弁〕 段差や水路、塀等を取り除くことで効率をよくし、さらに利用者の利便

性向上を図る方法がないか、所有者に提案している。

〔質問〕 物件の解体、駐車場整備に対する財政的支援の要望には応じるのか。

〔答弁〕 支援できないか考えている。

〔意見〕 支援に関しては今後のことを考え、明確な基準づくりを進めるべき。

呉服町地区のまちづくり について

〔説明〕 呉服町名店街協同

組合の破産手続開始が決定し、破産管財人の選定が行われたが、ムツゴロウ広場や呉服町アーケード等の施設管理は停滞している。特にアーケードは老朽化が進んで危険である。今後、破産管財人の意向と地元の見聞き、取り扱いについて検討する必要がある。

〔意見〕 地元の見聞きを聞くことは必要だが、アーケードの撤去後、どのような街並みをつくるのか、アイデ

アが必要だ。具体的な構想をできるだけ早く提示してほしい。



656（ムツゴロウ）広場

特別委員会

市立病院等 調査特別委員会

八月十一日開催

富士大和温泉病院の 平成十九年度業務状況 など

〔質問〕 平成十九年度の療養病床利用率が七七％と悪くなっている要因は何か。

〔答弁〕 医療制度改正で、リハビリの算定日数が制限されて長期入院ができなくなったことや看護師の夜勤

時間が制限されて十分な看護体制がとれなくなったことなどが要因と考える。なお、看護体制については新たに職員を採用して配置したことにより解消できると思う。

八月二十七日開催

富士大和温泉病院の位置づけや今後の方向性

〔質問〕 病院経営において何よりも大切なのは医師の確保であるが、その対策は。

〔質問〕 公的病院の使命は

〔答弁〕 医師の確保が非常に厳しい状況にある。これまでも医師確保には努めてきたが、今後も関係機関には繰り返し要望していきたい。また、医師確保のためには、他の病院と比べて決して高くない医師の給与も検討していく必要がある。



富士大和温泉病院（富士町）

〔答弁〕 単年度収支をプラスマイナスゼロとしたいがなかなか難しい。地域住民の信頼にこたえられるように内部から改めて、いつでも患者を受け入れられる病院、住民に安心していただける病院づくりに励みたい。赤字額への対応等については、今後の公立病院改革プラン策定の中で検討していきたい。

〔意見〕 プランの策定にあたっては、赤字額を最小限に抑えながら、すべての地域に医療がいき渡るように公的病院の使命として継続するのか、それとも市全体の財政が益々厳しくなるので、ある程度のところやむを得ないとするのかという線引きをきちんとしてほしい。